



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月12日

上場会社名 ダイニック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3551 URL http://www.dynic.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大石 義夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部門統括 (氏名) 木村 博 (TEL) 03-5402-3132
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日~平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	19,967	0.6	437	△23.3	484	△29.8	373	△35.7
30年3月期第2四半期	19,841	0.7	570	28.3	690	24.9	580	62.0

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 549百万円(△66.9%) 30年3月期第2四半期 1,659百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	44.02	—
30年3月期第2四半期	68.47	—

(注) 平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	55,563	20,891	37.1
30年3月期	54,836	20,324	36.8

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 20,595百万円 30年3月期 20,187百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	2.4	1,250	26.5	1,350	19.3	900	2.6	106.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	8,504,747株	30年3月期	8,504,747株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	30,099株	30年3月期	30,077株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	8,474,659株	30年3月期2Q	8,475,088株

(注)平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益、雇用環境の改善が進み緩やかな回復基調で推移しました。

一方で、貿易摩擦や豪雨・震災等の自然災害増大による影響が懸念されます。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、引き続き収益改善への取り組みを継続してまいりましたが、原油価格の上昇に伴う原材料・燃料費の高騰を吸収しきれず、利益面では苦戦いたしました。

その結果、売上高は19,967百万円（前年同四半期比0.6%増）となりました。利益面につきましては、営業利益が437百万円（前年同四半期比23.3%減）、経常利益が484百万円（前年同四半期比29.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は373百万円（前年同四半期比35.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して727百万円増加し、55,563百万円となりました。これは主に現金及び預金が365百万円減少し、電子記録債権が151百万円、建設仮勘定が154百万円、投資有価証券が453百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して159百万円増加し、34,672百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が249百万円、短期借入金が422百万円増加し、長期借入金が392百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して568百万円増加し、20,891百万円となりました。これは主に利益剰余金が161百万円、その他有価証券評価差額金が316百万円、非支配株主持分が160百万円増加したことなどによるものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態に関する説明については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

当第2四半期連結累計期間に係るキャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

営業活動によるキャッシュ・フローでは、減価償却費626百万円、売上債権の増加278百万円、仕入債務の増加286百万円、法人税等の支払額282百万円などにより当第2四半期連結累計期間は283百万円の収入となりました。これは前第2四半期連結累計期間の1,299百万円の収入に対し1,017百万円の収入の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、定期預金の純減少183百万円、有形固定資産の取得による支出631百万円などにより当第2四半期連結累計期間は384百万円の支出となりました。これは前第2四半期連結累計期間の245百万円の支出に対し138百万円の支出の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、短期借入金の純増加618百万円、長期借入金の純減少487百万円、配当金の支払212百万円などにより当第2四半期連結累計期間は40百万円の支出となりました。これは前第2四半期連結累計期間の294百万円の支出に対し254百万円の支出の減少となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、3,196百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成30年5月14日発表の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,987,591	3,622,961
受取手形及び売掛金	8,266,587	8,364,737
電子記録債権	2,827,680	2,978,621
商品及び製品	3,792,426	3,811,265
仕掛品	957,894	1,033,367
原材料及び貯蔵品	2,274,366	2,224,869
その他	456,565	575,900
貸倒引当金	△84,445	△80,483
流動資産合計	22,478,664	22,531,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,005,600	16,090,470
減価償却累計額	△10,593,665	△10,751,077
建物及び構築物(純額)	5,411,935	5,339,393
機械装置及び運搬具	22,499,304	22,337,243
減価償却累計額	△19,044,009	△18,931,329
機械装置及び運搬具(純額)	3,455,295	3,405,914
工具、器具及び備品	2,833,675	2,916,110
減価償却累計額	△2,512,748	△2,555,060
工具、器具及び備品(純額)	320,927	361,050
土地	10,251,210	10,210,109
リース資産	540,543	521,390
減価償却累計額	△272,452	△277,131
リース資産(純額)	268,091	244,259
建設仮勘定	377,536	531,598
有形固定資産合計	20,084,994	20,092,323
無形固定資産		
その他	69,013	71,908
無形固定資産合計	69,013	71,908
投資その他の資産		
投資有価証券	8,752,958	9,205,836
繰延税金資産	153,188	196,101
投資不動産	3,489,623	3,382,619
減価償却累計額	△966,299	△909,023
投資不動産(純額)	2,523,324	2,473,596
その他	815,270	1,032,145
貸倒引当金	△41,179	△40,096
投資その他の資産合計	12,203,561	12,867,582
固定資産合計	32,357,568	33,031,813
資産合計	54,836,232	55,563,050

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,564,823	8,813,434
短期借入金	11,776,642	12,198,643
リース債務	79,407	65,987
未払法人税等	352,530	187,878
賞与引当金	378,267	380,021
役員賞与引当金	26,140	16,460
環境対策引当金	3,809	1,837
設備関係支払手形	479,539	651,471
その他	1,052,905	938,670
流動負債合計	22,714,062	23,254,401
固定負債		
長期借入金	6,334,022	5,942,295
リース債務	219,719	206,248
繰延税金負債	1,904,662	2,091,259
再評価に係る繰延税金負債	1,298,595	1,298,595
環境対策引当金	16,224	16,112
退職給付に係る負債	1,691,633	1,578,839
その他	333,742	283,877
固定負債合計	11,798,597	11,417,225
負債合計	34,512,659	34,671,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,795,651	5,795,651
資本剰余金	944,696	944,696
利益剰余金	7,656,540	7,817,735
自己株式	△32,697	△32,719
株主資本合計	14,364,190	14,525,363
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,256,248	3,571,895
土地再評価差額金	2,799,017	2,799,017
為替換算調整勘定	△122,303	△204,617
退職給付に係る調整累計額	△109,999	△96,733
その他の包括利益累計額合計	5,822,963	6,069,562
非支配株主持分	136,420	296,499
純資産合計	20,323,573	20,891,424
負債純資産合計	54,836,232	55,563,050

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	19,840,843	19,967,187
売上原価	16,023,833	16,310,468
売上総利益	3,817,010	3,656,719
販売費及び一般管理費	3,246,882	3,219,246
営業利益	570,128	437,473
営業外収益		
受取利息	11,838	11,456
受取配当金	71,245	77,081
受取賃貸料	89,536	99,986
雑収入	122,153	100,359
営業外収益合計	294,772	288,882
営業外費用		
支払利息	85,974	88,682
為替差損	6,846	60,886
雑損失	82,031	92,461
営業外費用合計	174,851	242,029
経常利益	690,049	484,326
特別利益		
固定資産売却益	127	22,939
投資有価証券売却益	132,315	-
特別利益合計	132,442	22,939
特別損失		
固定資産売却損	-	2,967
固定資産処分損	16,512	16,071
特別損失合計	16,512	19,038
税金等調整前四半期純利益	805,979	488,227
法人税等	247,825	168,112
四半期純利益	558,154	320,115
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△22,151	△52,947
親会社株主に帰属する四半期純利益	580,305	373,062

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	558,154	320,115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,178,489	315,647
為替換算調整勘定	△88,457	△94,795
退職給付に係る調整額	9,244	13,266
持分法適用会社に対する持分相当額	1,991	△5,115
その他の包括利益合計	1,101,267	229,003
四半期包括利益	1,659,421	549,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,690,548	619,661
非支配株主に係る四半期包括利益	△31,127	△70,543

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	805,979	488,227
減価償却費	585,410	625,949
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,655	1,754
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,540	△9,680
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△66,125	△93,613
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,937	△3,258
受取利息及び受取配当金	△83,083	△88,537
支払利息	85,974	88,682
投資有価証券売却損益(△は益)	△132,315	—
固定資産売却損益(△は益)	△127	△19,972
固定資産処分損益(△は益)	16,512	16,071
売上債権の増減額(△は増加)	△638,696	△277,553
たな卸資産の増減額(△は増加)	△121,830	△82,099
仕入債務の増減額(△は減少)	1,312,827	286,219
未払消費税等の増減額(△は減少)	△166,766	11,473
その他	△175,449	△406,837
小計	1,426,363	536,826
利息及び配当金の受取額	86,257	115,028
利息の支払額	△88,762	△86,849
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△124,485	△282,260
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,299,373	282,745
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200,964	△177,584
定期預金の払戻による収入	177,574	360,582
有形固定資産の取得による支出	△578,011	△630,809
有形固定資産の売却による収入	426	68,530
無形固定資産の取得による支出	△7,853	△10,218
投資有価証券の取得による支出	△9,748	△10,085
投資有価証券の売却による収入	369,894	—
投資不動産の取得による支出	△320	△9,068
その他	3,774	25,003
投資活動によるキャッシュ・フロー	△245,228	△383,649

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	275,944	617,633
長期借入れによる収入	2,108,156	1,413,500
長期借入金の返済による支出	△2,417,700	△1,900,200
リース債務の返済による支出	△48,518	△44,937
非支配株主からの払込みによる収入	—	85,851
自己株式の取得による支出	△378	△22
配当金の支払額	△211,880	△211,867
財務活動によるキャッシュ・フロー	△294,376	△40,042
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,580	△28,355
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	746,189	△169,301
現金及び現金同等物の期首残高	2,838,237	3,365,716
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,584,426	3,196,415

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	印刷情報 関連事業	住生活 環境関連 事業	包材関連 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	8,384,025	6,738,111	3,211,239	18,333,375	1,507,468	—	19,840,843
セグメント間の内部売上高 又は振替高	131,479	294	72	131,845	502,393	△634,238	—
計	8,515,504	6,738,405	3,211,311	18,465,220	2,009,861	△634,238	19,840,843
セグメント利益	501,593	274,184	205,654	981,431	76,342	△487,645	570,128

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファンシー商品及び運送・在庫整理等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△487,645千円には、セグメント間取引高消去38,896千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△526,541千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	印刷情報 関連事業	住生活 環境関連 事業	包材関連 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	8,397,023	6,750,765	3,367,582	18,515,370	1,451,817	—	19,967,187
セグメント間の内部売上高 又は振替高	84,239	2,209	108	86,556	492,077	△578,633	—
計	8,481,262	6,752,974	3,367,690	18,601,926	1,943,894	△578,633	19,967,187
セグメント利益	495,956	160,114	196,548	852,618	57,501	△472,646	437,473

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファンシー商品及び運送・在庫整理等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△472,646千円には、セグメント間取引高消去30,827千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△503,473千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。